

HANAGOCORO

— 宇都宮市花と緑のまちづくり推進協議会だより —

冬
ご
ろ

題字：佐藤栄一

2023 Vol.45

冬号

WINTER

シロバナタンポポ
写真提供：八幡山公園

特集

たんぽぽの綿毛を楽しむ～たんぽぽの綿毛でドライフラワーを作ろう～
ちょいグリーン
花と緑のフェスティバルうつのみや2022
～夢いっぱい 花いっぱい 咲けば愉快だ宇都宮～

発行：宇都宮市花と緑のまちづくり推進協議会

〒320-8540 栃木県宇都宮市旭1-1-5 (宇都宮市都市整備部景観みどり課内)
花緑協議会ホームページURL <http://www.utsunomiya-hanamidori.jp>



たんぽぽの綿毛を楽しむ

幼い頃、タンポポの綿毛を吹いて飛ばしたノスタルジックな記憶が、たくさんの方にあるのではないのでしょうか。

ヨーロッパでは、古くから恋占いに使われてきたそうです。

綿毛をひと息で吹き飛ばせれば「愛されている」のだとか。

タンポポの花と綿毛には、この恋占いの言い伝えから「神のお告げ」という花言葉があるそうですよ。

そんなかわいらしいたんぽぽの綿毛を、ドライフラワーにして楽しんでみましょう。



～たんぽぽの綿毛でドライフラワーを作ろう～

つくりかた

① 綿毛の蕾を摘みましょう。

雨の日は、綿毛が固く閉じてしまっています。よく晴れた暖かい日に、蕾が開きやすそうなものを摘みましょう。



POINT 茎を長めに切った方が、後で好きな長さに調整しやすいです。摘んだ蕾は、優しく叩いて汚れや虫を落としておくといいです。

② 綿毛の茎にワイヤーを挿して、干します。

段ボールなどの空き箱に穴を開けて、茎にワイヤーや竹串を挿したものを干します。空き缶やビンなどでも大丈夫です。



POINT 綿毛はとても繊細なので、ちょっとした風でも飛んでしまいます。開いてから飛んでいかないように、段ボールなどの中で乾燥させるといいです。

③ 綿毛が開いたら完成です!

挿したワイヤーは、使い方によって抜いたりそのままにしたり、お好みで。



重要
POINT 綿毛が開いたら、ヘアスプレーで固めます。

最重要
POINT 綿毛はちょっとした風でも飛ぶので、スプレーを勢いよくかけると飛びます! 少し離して弱めに、茎を持ってぐるぐる回しながらスプレーするといいですよ。

ちょっとひと手間 色付き綿毛

お湯に食紅をお好みの量を入れて溶かし、色水を作ります。色水の中に蕾をよく浸して乾かします。



重要
POINT 乾かすときは、蕾を下にして吊り下げて乾かしましょう。ある程度乾いたら、蕾を上にして乾かします。色水につけてすぐに蕾を上にして乾かすと、液が茎にたれて、茎がワイヤーや竹串に張り付いてしまいます。

完成したらビン詰めにしたり、そのまま飾ったり...

- ・ビン詰めにするときは、お菓子などに入っているシリカゲルを数粒入れてください。
- ・口の狭いビンに蕾の状態に入れると、中で綿毛になってかわいいです。(フタは開けておきましょう)





まちの素敵な 緑のスポット

ちょいグリーン

皆さまからの情報をお待ちしております。情報は事務局まで!



今回は、上戸祭町にある、ご家族で経営されています、フランス料理のレストラン「ポン・ヌフ」をご紹介します。

お店の前を何度か通った際に、年間を通して綺麗にお花が飾られていてとても印象的だったので、お庭づくりされている奥さまに取材させていただきました。

お店の入口には、ストックやガーデンシクラメン、アリッサム、カルーナの寄せ植えが並びほか、ネメシアやパンジー、葉ボタンの寄せ植え、青紫のパンジー・ビオラのリースがあり、淡い色で私たちを迎えてくれます。

お店の前にあるお庭は、白いスイセンやチューリップ、フリージアの球根を植え、青いオルレアの種を蒔いて春を迎える準備をしています。

「景色はごちそうの1つ」と語る奥さま。そんな奥さまは、昨年から、種から育て始めたとのことで、プランターに蒔いて芽が出てきたら移植して…とお店をされながらお庭づくりをしていて、大切にお花を育てられています。



春のお庭

今年の春のお庭は、ネモフィラやニゲラ、ヤグルマギク、ワスレナグサ、オルレア、ジキタリスなど様々なお花を使って、青や白、ピンク、紫で華やかに彩られていました。秋になると、ダリアやジニア、たくさんのセンニチコウ、女性の背丈くらいあるケイトウなど秋を感じられるお花たちが迎えてくれました。



ニゲラ



ネモフィラ



ヤグルマギクやオルレア



秋のお庭

色の組み合わせや想像よりはるかに大きくなってしまってお花たちに困っていたとお話されていましたが、どの時期のお庭もとても素敵で、本当にレストランなのかと疑ってしまうほどです。

お客さまから種をいただいたり、アドバイスを受けることも多く、「本当に温かいお客さまばかりです」と笑顔でお話されていました。

次の春のお庭が楽しみです◎

レストランでは、ホタテやエビなど魚介を使ったお料理や、イチゴや桃、イチジクなど季節のデザートが人気で、デザートを目当てにくるお客さまもいるとのことでした。

客層は、お子様連れからお年寄りまで幅広く、お客さまに合わせたお部屋を準備しており、心地良く食事を楽しめる優しいレストランとなっています。

また、店内からは日光連山が望め、紅葉が楽しめるほか、冬には富士山が見えるとのことで、自分たちも癒されながら仕事をしてお話しされていました。

季節のお花たちが迎えてくれて、外の景色を眺めながらゆっくりフランス料理を楽しむことができる高台レストランに足を運んでみてはいかがでしょうか。

取材協力

「ポン・ヌフ」

栃木県宇都宮市上戸祭町 2834-297

営業時間：11:30~15:00 (LO14:00)

17:30~22:00 (LO21:00)

定休日：火曜日、水曜日

TEL：028-627-1717



ダリア



店内からの風景

花と緑のフェスティバル

うつのみや 2022

夢いっぱい 花いっぱい 咲けば愉快だ宇都宮

ロゴデザイン：宇都宮メディア・アーツ専門学校 ビジュアルデザイン科 1年 小島 虎之助さん

活動報告

市民参加型イベントとして素敵なガーデンとこれらをつなぐフラワーロードを巡る「花と緑のウォークラリー」と、SNS等で参加できる「Myガーデンコンテスト」に加えて、3年ぶりとなるステージイベントを開催しました。

* ステージイベント 10月8日開催 *

3年ぶりとなるステージイベントでは、緑化活動に貢献された方々を表彰する「花と緑のまちづくり功労者表彰」や、自然や生き物をテーマにした「自然に親しむ絵画コンクール」、「自然の緑写真コンテスト」の表彰式を行いました。

また、京成バラ園の佐々木 猛副園長をお招きし、「奥深いバラの剪定」をテーマにハビナのガーデニング教室を行いました。とても勉強になるお話に加え、実際に剪定している様子や実物を参加者に見えるよう歩きながら説明していただくなど、実演しながら分かりやすい講義をしていただきました。参加者の皆さまからもとても好評で、笑顔で帰られました(´▽`)

ハビナのガーデニング教室の後は、タニウツギの無料苗木配布会を行い、行列ができるほど盛況で、あっという間に配布は終了しました。配布と併せて、花と緑のまちづくりを目指すため、都市緑化基金の寄付を呼びかけたところ、多くの方が協力してくださいました。

参加者の皆さま、寄付して下さった皆さま、ありがとうございました~♡



* 花と緑のウォークラリー 10月1日~16日開催 *

昨年3箇所だったチェックポイントが、5箇所になって帰ってきました

今回のチェックポイントは、昨年の宇都宮城址公園、宇都宮市役所北側バス停横、まちかど広場に加え、釜川ふれあい広場、みはし通り店舗です。また、チェックポイントを結ぶ動線区間として、シンボルロード、釜川プロムナード、みはし通り、ポケットパークも彩りました

今年度もとても好評で、3,000枚以上の応募用紙を配布することができ、「ずっと飾っていてほしい」、「来年も楽しみにしています!」などの嬉しい言葉ばかりのアンケートが…(泣)

参加者の皆さま、ありがとうございました。来年も楽しみにお待ちください🍁🍂

ちなみに、キーワードは「はなみどり」でした。当たったかな…?



* Myガーデンコンテスト 9月1日~10月31日開催 *

皆さんが花いっぱいになったガーデンや庭先の寄せ植えの写真を募集しました▶☑

応募作品・受賞作品は、InstagramやFace bookに投稿していますので、素敵なガーデンをぜひご覧ください☺
たくさんのご応募ありがとうございました♡



松吉先生の 第4回テーマ ユリ科の球根・宿根草 園芸インフォメーション

“花は生活に潤いを & 心に癒しをもたらす”



今回のテーマは“ユリ科の球根・宿根草”です。まずは定番のユリ(Lilium)について触れます。私の庭には、写真のように4種類のユリが植栽されています。いずれもスカシユリ系(アジアティック・ハイブリッド)で、3~5年前に植え付けた球根が毎年、花を咲かせてくれます。花はカップ状で上向きに咲き、芳香はあっても弱いです。



ユリは花姿や草姿、開花期などが様々で、多くの園芸品種があります。減少したとはいえ、日本には、ヤマユリやササユリ、テッポウユリなどが野山



に自生しており、古くから愛されてきました。庭植え、鉢植え、切り花に加え、ゆり根を食用にするなど、種々の楽しみ方があります。



ユリの品種改良は、19世紀末以降

と言われ、歴史は意外に浅いです。英国王立協会によると交配親の野生種の相違で、園芸品種は8グループに分類されています。上記のスカシユリ系は、アジア原産のエゾスカシユリ・オニユリ・ヒメユリ等が利用された園芸品種です。もう一つの大きな系統は、オリエンタル系(オリエンタル・ハイブリッド)で日本に自生するヤマユリ・ササユリ・カノコユリ等を交配親とする園芸品種です。芳香が強い大輪の花や筒状の花を咲かすものがありますが、やや栽培し難いようです。白花大輪のカサブランカは、挙式で使われる有名品種です。



次はホスタ(Hosta)について触れます。和名では、ギボウシ(擬宝珠)とも呼ばれます。最近では、キジカクシ科にも分類されていますが、ここでは馴染みのユリ科としておきます。

ホスタは、世界の温帯地域で栽培されている多年草(宿根草)です。日本では、様々な野生種が分布し、その生育環境も色々です。古来より観賞用に植えられ、シーボルトがアメリカへ持ち帰って以来、欧米で交配がなされ、多くの品種が作出されたそうです。欧米では、超定番のガーデニング・プラントです。下の写真のように葉の色(斑入り・複色含む)・形・大きさも様々です。初夏から、花茎を長く立ちあげて、ラッパ型の花を開花し葉との対比が美しい涼感ある姿を楽しめます。日陰でも育つシェードガーデンの定番的存在です。冬は、落葉して地上部がなくなりますが、初春に地上部から出てくる太い芽の勢いには、毎年、元気を賞っています。ちなみに、山菜のうりいほ、ホスタの新芽です。



松吉先生のご紹介 さなだまつよし 眞田松吉氏 グリーンアドバイザー

表紙

シロバナタンポポ (別名:白花蒲公英)

園芸品種ではピンク 北海道ではオレンジが見られるそうです。



皆さんは、白いタンポポもあることはご存知ですか? 何回踏んでも立ち直るタンポポは黄色だけではありませんでした…。 ちなみに世界中には、2,000種類ほどのタンポポがあるそうです(°_°)≪

特徴

よく目にする黄色のタンポポと同じくらいの大きさで、温暖な地域では1月、遅くとも3~5月に咲きます。関東・四国・九州地方、沖縄に生息しており、特に四国・九州地方で多く見られるそうです🔍
英語では、white dandelion(ホワイト ダンディライオン)といい、フランス語で「dandelion(ライオンの牙)」に由来し、タンポポの葉がライオンの牙に似ていることから付けられました。



花言葉「私を探して」「私を見つけて」

白い花を咲かせるタンポポが希少で、目にする機会が少ないことから付けられました☑
綿毛にも「別離」という花言葉があります。タンポポの綿毛が飛び立っていくことから付けられ、少し切ないようにも感じますが、卒業など現在の場所から巣立っていく人へ送るのに、ピッタリかもしれません~♡

誕生花「2月29日」

こちらも珍しさがゆえに、2月29日(うるう年)の誕生花になっています🌸

花緑協議会 会員紹介 第40回 蒲生君平花街道保存会

私どもの会は、東京街道不動前交差点にある君平公園と、宇都宮市道不動前通り約500mの街路樹柵約80ヶ所に花を植えて管理しています。この道路は、江戸時代日光街道であり奥州街道でした。江戸時代の歴代将軍が徳川家康の眠る日光東照宮にお参りしたところでもあります。また、宇都宮出身の蒲生君平が古墳の調査に行くとき、この道を通り、大阪や奈良などで古墳を調査して、その結果、「前方後円」墳という名称を作りました。活動の区間の中に、明治天皇の命により造られた「蒲生君平勅旌碑」があります。



くんべい公園



花街道に行く旅人

そのような歴史がある当地域なので、世界中から徒歩でリュックサックを背負って旅人が行くのを目にします。

このことから、郷土の偉人蒲生君平の名を広げること、外国や国内の徒歩の旅人を花でおもてなしすることを理念とし、会員を募集しながら活動をしてまいりました。毎年、花緑協議会の「花いっぱい協賛事業」を活用し、沢山の花を購入して会員の努力により、街道を花で飾っております。令和3年には、「まちなみ景観賞」を佐藤市長から頂きました。



花を植える会員



まちなみ景観賞

今後ともますます、会員の力で宇都宮市不動前と日の出の一部になる蒲生君平花街道エリアに花を植え、可能な限り歩道の清掃を行っていきます。

花緑情報カレンダー

1 月



花いっぱい協賛事業(春の部)

会員が地域で行う緑化活動を助成し、花や緑いっぱいのまちづくりを応援します！
申込み受付を開始しておりますのでご応募をお待ちしております。
※申込期限 2月3日(金)必着

2 月



2月下旬パンジー・ビオラで花いっぱい!

福祉施設で生産した花苗を会員の皆さまに配付します。
随時募集を受け付けておりますので、ぜひ地域の緑化にお役立てください。
※申込期限 1月13日(金)必着

編集後記

元気に大輪の花を咲かせていたハンギングバスケットも片付けられ、校舎の片隅に、ローズマリーだけが寒さに凍えているようでした。寂しい日がしばらく続きますがご自愛ください。(たか)

2022年末は例年より寒くなるのが早かったように思います、この季節の花々の開花にも影響してくるのでしょうか?温かな春が待ち遠しいです。(しの)

毎年の冬の恒例で今年も私の両親がシクラメンを購入してきました。とても綺麗な花で咲いている期間が長く春ごろまで楽しめます。シクラメンの花言葉を調べてみました、色によって花言葉が違い、贈り物としては、「ちょっとどうかね」という色もありました。花言葉をしらべるのも良いものですね。(まつ)

冬号 花緑クイズ

正解者5名の方に「2,000円分の花と緑のギフト券」をプレゼント。奮ってご応募ください!(応募者多数の場合は抽選)

間違いの数はいくつあるでしょうか?

- ① 3つ ② 4つ ③ 5つ

応募方法: ①クイズの答え、②住所、③氏名、④電話番号、⑤「花ごころ」をどこで手にしたのか ⑥「花ごころ」を読んだ感想・今後取り上げてほしい話題などをご記入の上、「〒320-8540 宇都宮市役所 景観みどり課内 花緑協議会事務局」あてに、ハガキ、FAX、Eメールでお送りください。令和5年6月末日締め切り。
※当選者発表は、発送をもって代えさせていただきます。

クイズ制作者: 宇都宮メディア・アーツ専門学校 ビジュアルデザイン科1年 清野 ふわりさん



まちも、心も、花いっぱい!

花緑協議会会員募集中 事務局まで

会員数

225団体
154個人

(令和4年12月末現在)

会員特典

- ① まちを彩るための花苗の提供を受けられます。
- ② フェスティバルへのブース出展や、視察研修会などに参加できます。
- ③ 花いっぱいの緑化活動への助成が受けられます。
- ④ 会報誌など、各種情報の提供を受けられます。

年会費

団体会員⇒ 3,000円 個人会員⇒ 1,000円

問い合わせ先

〒320-8540 栃木県宇都宮市旭1-1-5
宇都宮市都市整備部景観みどり課内
宇都宮市花と緑のまちづくり推進協議会事務局
TEL 028-632-2885 土・日・祝を除く 8:30~17:15
FAX 028-632-5219
Eメール: info@utsunomiya-hanamidori.jp